



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2020～2021年度 RI会長 ホルガー・クナーケ
RIテーマ ロータリーは機会の扉を開く

クラブテーマ「思いはひとつ」

会長 加藤正幸

副会長 米山晴敏 幹事 服部光弥

第1475回 例会
2021.5.14(金)晴

司会 大庭靖貴君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 加藤正幸君



中村先生、本日のクラブ協議会宜しくお祈いします。
本日、クラブ懇話会もパスト会長の方々宜しくお祈いします。
先週の遠藤君の血圧が高くてトマトジュースを飲んでいる話からメンバーがネットで大勢飲んでいる事が解りました。私もその一人で糖尿値を下げるために飲んでます。
私の体調の話をおまかせしてもらいます。
前立腺ガンである事が解り再度、CTと骨シンチの精密検査を受け結果は極小さく、おとなしいガンである事が解りました。今後どう進めていくか約1時間詳しく話を聞きました。ホルモン治療・放射線治療(外照射・内照射)・摘出手術と無治療経過観察(3ヶ月毎の血液検査・年1度再生研)どれを選択するかは患者のものさし、人生観によって変わる。自分自身の生き方で決めるのが理想。5年生存率で決めるのも1つ。治療には副作用が付き物、それも考えた上で決めるのも良いとの話でした。
現状では4人に1人がガンで亡くなっている、前立腺ガンは10年生存率のトップでした。ステージ3までは完治できる病気であることが発表されていました。で、私としては無治療経過観察で進めて行く積りでおります。
皆様も体調管理にはすごく気を使っている事が解りましたが、そのまま続けて行きましょう。

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	21/31	67.70%	26/31	83.90%
今回	21/31	67.70%	会員総数	33名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、伊丹君、篠木君、杉山君、田中君、土屋君、中本君、藤川君、米山君、渡邊君

(*出席免除会員の欠席者 片野君、山本君)



スマイルボックス

小林勝君:私はスマイルが足りないそうです。皆さん、スマイルをしましょう。

中村徹君:久しぶりの例会です。今日はクラブ協議会、クラブ細則検討委員会です。よろしくお祈いします。

中山和雄君:本日午後1時30分より清水町徳倉において土地境界立会業務のため早退させていただきます。申し訳ありません。

大村典央君:本日早退します。



幹事報告

幹事 服部光弥君

①3月より順調に例会を開催することができています。次週5月第3例会も予定通りの開催を予定しています。お身体ご自愛いただき元気な姿で次週お越しください。



せせらぎ三島ロータリークラブ細則第5条 会合 第2節の改訂

第2節 本クラブの例会は、次の通り開催する:

- ①毎週金曜日第1、第3例会は18時30分、第2、第4例会は12時30分に開催する。
- ②祝日休会、特別休会、第5例会、**その他の休会設定についてはロータリークラブ定款を参照し、柔軟性を保持し、プログラム委員長や理事会の判断に委ねる。**
- ③**地区およびクラブ奉仕プロジェクトまたは社交行事を例会とみなす。**
- ④例会に関するあらゆる変更または例会の取消は、クラブ会員全員にしかるべく通知される。

せせらぎ三島ロータリークラブ内部規定の改訂

第9条 出席、会員身分に関する規定

- (1)例会を欠席する場合は、事前に事務局または会場担当者に通知しなければならない。
- (2)出席奨励のため、次の奨励を設ける。年間100%以上の会員に対し、記念品を贈り表彰する。
- (3)その他、出席委員会は委員会規定を適用して出席率の向上を図る。
- (4)入会資格の条件の会員の身分・種類については、事例によって会員選考委員会主導によるクラブフォーラムと、それに引き続く理事会の判断に委(ゆ)だねる事とする。

第10条 出席規定免除と会員身分の終結に関する規定

会員が出席免除を申請した場合、出席・会員増強・維持委員会は直ちにクラブフォーラムを開催し、申請した内容が正当かつ十分な理由、条件および状況であると、会員の過半数が賛成と判断した場合、理事会は当該会員に対し、時限的に出席を免除することが出来る。

第11条 メークアップに関する規定

メークアップ期間についてはプログラム委員会、出席委員会と事務局の便宜を最優先とし、例会の前後14日間以内に欠席をメークアップしなければならない。

妻のスザンズと私は長年ロータリー青少年交換学生のホストファミリーを務めてきました。青少年交換は私にとってロータリーへの入口になったプログラムであり、心から大切に思っています。新型コロナウイルス対策で学生と家族の安全を守るためにロータリーの青少年交換プログラムが休止となったのは、特に参加者のことを思うと残念なことでした。これらの期間というのはかけがえのないものだからです。

しかし、パンデミックのいろいろな懸念を鑑みて、ロータリー理事会は実地に行く青少年交換を2022年6月まで休止することになりました。今後に期待する一方で、これまで青少年交換プログラムのために尽力してくれた役員、ホストファミリー、ボランティアの皆さんに感謝します。また、世界中の学生たちがお互いに、また地域社会とつながれるように、地区はバーチャル交換を実施してほしいかと思いますが、

青少年交換に参加できない人びとにも、ロータリーではまだまだいろいろと機会があります。新世代交換はもっと広く知られるべきロータリープログラムです。18歳から30歳の青少年が個人、またはグループで地域社会の奉仕活動に参加し、インターンとして経験を積むことができる素晴らしい機会なのです。ジンバブエのローターアクター、シムカイ・マシヤラガさんは、3年前に新世代交換でラッツェブルクの我が家に滞在しました。

「新世代交換に申し込んだ時、人生を変えるような体験をすることになるとは思ってもみませんでした。このプログラムではそういう体験や、さらにはそれ以上のものが得られました。早く失敗して、速く学んで、自分自身でいることの重要性を教えてくれたのです。

中でも忘れられないのが夕飯時の会話。お世話になったどの家庭でも私をあたたく、優しく迎え入れてくれたのが今でも忘れられません。赤の他人がなぜこんなに親身になってくれるのだろうと、何週間も不思議に思ったものです。このプログラムで出会ったすべての素晴らしい人びとから、謙虚でいることの大切さを学びました。新しい文化を理解するようになり、人として私たちを隔てているのはただ単に経験であったり、時と空間の違いの思い込みであったりすることに気づきました。

社会人としては、エンジニアとして自信が持てるようになりました。問題に取り組む他団体の姿を目の当たりにすることで、母国では私よりほかにも適切な人材はいないことに気づいたのです。ドイツ北部から帰国すると私は昇進を断り、会社を辞めて、ファミリービジネスを立ち上げました。以前なら怖くてこんな決断は断っても下せませんでした。

ひとえにロータリーファミリーのおかげです。ドイツでお世話になった友人やメンター、ファミリーたちは、自分たちが私の人生を変えたとは思っていないのではないのでしょうか。これでそのことを知ってもらえたら、と思います」

新世代交換はシムカイさんの人生を変えました。きっとあなたの人生も変わることでしょ。ロータリー会員なら誰でもいつでも同じようなことが体験できます。ぜひ今月はバーチャルな旅に出て、ほかのクラブのオンライン会合に参加してみてください。素晴らしい人びとと出会い、新しい友人を作る中で、ロータリーが世界中で大きく異なることに気づくことでしょ。

オンラインで築いたつながりを土台に発展させていきましょう。今後、また安全なときが来れば、ロータリー友情交換で実際に交換を体験してください。あらゆる年齢層のロータリー会員が参加でき、これもまた素晴らしいプログラムです。

現時点では直接的な面会が限られています。しかし、ロータリーはいつだって機会の扉を開くことを私たちは知っています。つながりを取り戻したいと希求するこの世界の期待に応えるため、コロナ禍の終息後にロータリーの交換プログラムを前より元力強く実施できるよう、今は準備を進めていきましょう。